

みんなで話そう、これからのこと。

便り 議会

No. 229

令和6年1月20日 発行

WINTER 2024
Regular Meeting
Budget
Personnel Affairs



新しい日を
楽しもう。



TSUNAN TOWN
CONGRESS REPORT

目次

新年の挨拶

01

新体制！津南町議会議員紹介

02

議案採決（表決）結果

03

第4回 定例会・臨時会

04

討論

05

一般質問『町政を問う！』

07

人事

11

令和6年度 建策要望事項

13

令和6年 新年のごあいさつ

津南町議会議長 恩田 稔

謹んで新年のお祝いを申し上げます。
皆様、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

私事ではありますが、昨年11月に開かれた町議会臨時会において、津南町議会議長に再任されました。微力ではありますが、町政発展と皆様の幸せのため尽力してまいりますので、町議会に対しご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、10月には町議会議員選挙が行われました。議員数は2人削減の12人となりましたが、若い世代の方や女性議員が増え、ベテラン議員とともに新たな体制による議会活動を始めています。この議会だよりも、幅広い世代の方から興味を持ってご覧いただけるよう構成を見直しました。ぜひお近くの議員に感想をお聞かせください。

また、12月には米・食味分析鑑定コンクール国際大会が津南町で開催され、それぞれの部門において、町内から2団体が金賞を、1団体が特別優秀賞を受賞されました。受賞された皆様にお祝い申し上げますとともに、この大会を通じ、町の基幹産業である農業の更なる発展に繋がるよう期待しております。

一方、津南町の令和5年12月末現在の高齢化率は43.7%、令和5年度の町全体の出生数は25人前後になる見込みであり、少子高齢化が加速しています。様々な分野において担い手不足が進み、町内産業の継続や集落機能の低下が課題となっています。特に少子化対策は国をあげて議論されており、我が町の今後の保育・教育環境の整備のほか、医療・福祉機能の維持などに取組が必要です。

これらの情勢のなか、町議会としましては、町民の多くの声が行政に反映されるよう取り組むとともに、町民の皆様と意見交換する場を設けるなど、開かれた議会の実現に向け活動してまいります。皆様からも積極的にまちづくりに参画いただきますようお願い申し上げます。

結びに、今年1年が皆様にとりまして、健康で幸せな年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新体制!

津南町議員紹介

令和5年の11月から新しい体制となりました。
津南町のため、一生懸命に頑張ります!

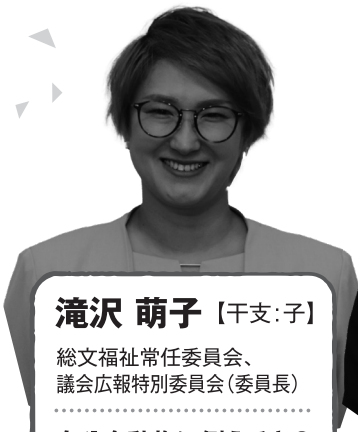
NEWS

＼ だんだんよくする! /
津南町議会懇談会

会場 まちなかオープンスペース
「だんだん」

日時 2月から毎月10日
10:00~18:00

皆さんの声をお聞かせください!
詳細についてはP12へ。



滝沢 萌子【干支:子】

総文福祉常任委員会、
議会広報特別委員会(委員長)

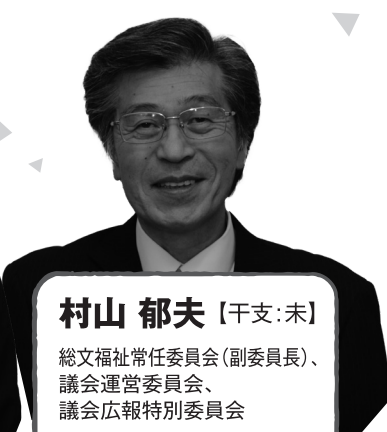
自分を動物に例えると?
オタク趣味のきつね!



月岡 奈津子【干支:酉】

産業建設常任委員会、
議会広報特別委員会

自分を動物に例えると?
南国の鳥です。おっとり
が理想ですが、いつも
バタバタしております。



村山 郁夫【干支:未】

総文福祉常任委員会(副委員長)、
議会運営委員会、
議会広報特別委員会

自分を動物に例えると?
葛の葉っぱを食べる羊。



関谷 一男【干支:未】

産業建設常任委員会

自分を動物に例えると?
フクロウ。仕事の関係で
夜間作業、除排雪と夜行
性のフクロウみたいな
生活が長く続いた。



久保田 等【干支:戌】

産業建設常任委員会(副委員長)、
議会運営委員会、
議会広報特別委員会

自分を動物に例えると?
猿。理由は好奇心が強く
行動が速い!



筒井 秀樹【干支:亥】

総文福祉常任委員会、
議会運営委員会(副委員長)、
議会広報特別委員会(副委員長)

自分を動物に例えると?
アライグマと家族が…。
普段着と作業着はヤド
クガエル。



森原 洋子【干支:寅】

総文福祉常任委員会

自分を動物に例えると?
心やさしい豪の虎そのもの。



吉野 徹【干支:子】

産業建設常任委員会、
議会運営委員会(委員長)

自分を動物に例えると?
いっぱい食べるネズミ。



風巻 光明【干支:卯】

産業建設常任委員会(委員長)、
議会運営委員会

自分を動物に例えると?
優しいウサギ。



石田 タマエ【干支:子】

総文福祉常任委員会(委員長)、
議会運営委員会

自分を動物に例えると?
猪突猛進でイノシシ。

議長

恩田 稔【干支:卯】

産業建設常任委員会

自分を動物に例えると?
環境適応力に
優れているヒョウ。

副議長

江村 大輔【干支:子】

総文福祉常任委員会
議会広報特別委員会

自分を動物に例えると?
おしゃべりなチンパンジー。

令和5年12月議会

議案採決(表決)結果

Youtubeで
配信中!

議案番号	件名	表決状況										採決結果		
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	乗原洋子	吉野徹		江村大輔	
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
同意第19号	監査委員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	除	○	○	可
同意第20号	津南町固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第48号	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合同約の変更について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第49号	津南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第50号	津南町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第51号	津南町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第52号	町有財産の無償貸付の変更につき議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第53号	令和5年度津南町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	○	○	○	可
議案第54号	令和5年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第55号	令和5年度津南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第56号	令和5年度津南町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第57号	令和5年度津南町簡易水道特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第58号	令和5年度津南町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第59号	令和5年度津南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
議案第60号	津南町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	可
議案第61号	令和5年度津南町一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
選挙第7号	津南町選挙管理委員会委員の選挙	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
選挙第8号	津南町選挙管理委員会委員補充員の選挙	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可
発議案第9号	議会広報特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可

●採決結果の記載方法(可=賛成多数で可決等の場合、否=賛成少数で否決等の場合)

●表決結果の記載方法(議員個々の賛否:賛成=○、反対=×、欠席=欠、除斥=除):議長は表決に参加できません。

令和5年 第4回 定例会・臨時会

決定事項と主な内容の
まとめをご報告します。

定例会の概要

12月

補正予算
一般会計(第10号、11号)

補正	9,004万円
総額	78億3,485万円

【主な内容】

歳入

ワクチン接種事業他国県支出金増	860万円
物価対策地方臨時交付金	4,904万円
繰越金増	4,772万円
寄付金増	145万円
町債減	△2,200万円

歳出

給与費・共済費減	△1,146万円
臨時特別給付金事業	6,610万円
屈折検査機器購入費	139万円
秋山郷インターネット支援事業	250万円
バス運行等補助金増	329万円
予防接種委託料増	532万円
米食味コンクール補助金増	900万円
竜神の館工事費減	△2,200万円
学校電気料他増	707万円

条例の改正・制定

- 津南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
要旨:津南町職員の給与改定に関する条例です。
- 津南町手数料条例の一部を改正する条例
- 津南町印鑑条例の一部を改正する条例
要旨:いずれもマイナンバーカードでコンビニ等から証明書交付が受けられるための改正です。
- 津南町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
要旨:津南町議会議員の報酬等を引き上げる条例です。

臨時会の概要

11月

補正予算
一般会計(第8号専決処分並びに第9号)

補正	9,353万円
総額	77億4,481万円

【主な内容】

歳入

ふるさと支援町づくり寄付金増	7,000万円
繰越金増	1,972万円

歳出

ふるさと支援町づくり基金積立金増	3,500万円
ニューグリーンピア修繕料増	1,500万円
ふるさと納税委託料他増	3,847万円
小水力発電修繕費増	380万円
ライフル射撃場整備負担金増	50万円



ふるさと納税ではさまざまなサイトを登録し窓口を増やした。



ニューグリーンピア津南では温泉施設や音響などを修繕。

定例会での討論内容

議案第61号

令和5年度津南町一般会計補正予算(第11号)

配信はこちら



修正動議

石田 タマエ 議員



まずは実行委員会で話し合いを!

米・食味コンクールについて、予算の裏付けのない900万円という多額の事業費を増額したことは重大なルール違反である。倫理観の欠落であり、今後の行政運営に大きく影響する。よって、米・食味コンクールへの補助金増額を以下の理由によって削除する。

- ① 実行委員会では、予算オーバーについて報告もなく議論もされていない。
- ② 未だ、不足する額が明確に定まっていない。
- ③ 旅館業の支援が必要か議論が必要



設営費や電源の準備など、多く増額となった。

今後は収支状況や
費用対効果を検証せよ!



修正案に賛成 桑原 洋子 議員

今回、旅館業の方々を落胆させた。更に町民の血税である900万円の税金を議会がすんなり賛成する訳にはいかない。実行委員長である桑原町長は、契約書も交わさず口約束だけで担当課の職員に丸投げした。3年も前から取り組んできたのに町長はなにをしていたのか。町の信頼も失くした。今後全ての収支状況、費用対効果を検証しなければ税金の無駄使いだ。まだ不明瞭な部分もある。議会のチェック機能を果たそう。

積算は甘いが、
プラスアルファとなる!



原案に賛成 村山 郁夫 議員

当局案に賛成の立場で討論する。全体的に人事院勧告に準拠した給与費調整と国県の支出金清算が中心でありその部分は妥当である。米・食味コンクール補助金増については異例の事態であるが、関係業者の支払いを担保する必要があるため賛成する。但し、今後の前例とならないよう、また十二分な経過説明を行うよう申し渡す。なお、委員会に今後収入があれば、後日、町に返納する途もある。

稼ぐ町を目指し、
やる気を出して動こう!



原案に賛成 月岡 奈津子 議員

900万円は誰が必要とするのか?これは裏方で、これ程大きな大会を、盛り上げていただいた業者に支払わなければいけない代金である。こういったことは先延ばしてはいけない。

ではどうするか?これから「稼ぐ町を目指す」と町が動こうとするならば、津南町にはこの大会で金賞のお米を含め稼げる米がある。これから町には、やる気を出していただき、町民の皆様が納得される様に補って行くべきである。

勇気を持った決断を
チャンスに変えよう!



原案に賛成 滝沢 萌子 議員

見積り甘さや、お金を扱う責任感など問題は確かにある。裏を返せば、今後の課題も見えたのではないかな。かなりの額だが、角度を変えて見れば絶対に成功させるという強いこだわり、想いを感じる。津南はここまでやるんだというお米への強い情熱、絶対の自信の証でもある。開幕寸前ギリギリの中で、クオリティを追求し勇気を持ってこの決断をした全ての関係者に町民の皆様から「よくやった!」と賞賛してもらえるくらい、お米と町を盛り上げる方法を一丸となって模索したい。

お互いを信じ、
次につなげよう!



原案に賛成 江村 大輔 議員

この度の米・食味分析鑑定コンクールへの補助金増額の補正予算の問題は、保育園整備問題と同様の経過となっており、猛省していると言っても何を信じていいのか。3度目は無いということ強く訴えたい。また、今後は事業の目標を明確にすること。この度の大規模イベントは職員が努力し、成し遂げた。職員を守るためにも、賛成することでみんなが互いを信頼する町政になるのではないかと考える。

心厳しくありつつ
チャレンジ精神を!



原案に賛成 筒井 秀樹 議員

前代未聞の予算執行が行われたが、担当課長だけの責任とは言えず、様々な思いからの結果だと思う。そして今回の修正動議は、支払いに関しての裏付けが全くなく、事業者はすでに工事なり、作業も完了した状態のまま、予算なしというのは、賛成できない。今後 当局はもっと厳しい目で見られるので、もっと厳しく、しかしながらチャレンジ精神を忘れずに行政運営に取り組んでいただきたい。

議案第60号

津南町議会の議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

配信はこちら



物価に苦しむ町民の
住民感情はどうか?



原案に反対 栗原 洋子 議員

今、物価高騰のなか生活に苦しんでいる町民がいる。議員報酬を1万5千円上げることへの住民感情はどうか。議員のなり手がいないから報酬を上げる必要があるという考え方は、今回の町議選を見れば定数を2人削減した中で、4人超過の厳しい選挙だった。なり手不足は今後の4年間で更に協議、議論が必要だ。議員報酬引き上げには反対する。

住民の声をもっと
質をあげて届ける!



原案に賛成 村山 郁夫 議員

本議案に賛成の立場で討論する。町内公共的団体等の代表者、住民のうちから任命された「津南町特別職報酬等審議会」が答申した内容で、町長以下3役は辞退したが、議員は定数削減のなかで今後求められる仕事の量と質、責任の大きさを自覚し、住民の意見をもっと行政に届けよという叱咤激励の意図が込められている。議員等しく一層精進する覚悟であり賛成するものである。

一般質問

町政を問う!



Youtubeで
配信中!

月岡奈津子議員（7ページ）
プラスチック分別について

・ 津南病院の深刻な老朽化問題を明らかにし、今後の病院の建て替えを判断できるかについて伺う
・ 将来展望が示されない中、10年後の農業に展望が持てるのか伺う

月岡奈津子 議員



スムーズな
分別開始を!

「プラスチック分別の
収集プランは

問 プラスチック回収は今まで行っているペットボトルの出し方で良いとのことだが、その後のリサイクルは町外業者か、町内業者か。

町長 町内外の事業者を検討しているがコストの安い方を選ぶ予定である。

問 分別にかかるコストのためゴミ袋の値上げは考えているか。

税町課長 今のところプラごみの重量など、どの程度のコストがかかるか分からないが将来的にはゴミ袋値上げ有料

菜原洋子 議員



病院老朽化、
もう限界!
それでも利活用か

「方向性見えず
職員は不安だ

問 津南病院は築46年経過、現場の老朽化を十分承知か。事業者やエンジニアからは「応急修繕繰り返してきた。もう配管が古く限界だ」職員は「蛇口から茶色の水、天井から水漏れもある」と不安の中で働き、建替の意思表示をしている。現場の声や老朽化を十分承知しているのか。

町長 経年劣化している病室など十分承知している。指摘の空調設備も外来などで、今後集中冷暖房からの転換を計画的に進めていく。

筒井秀樹 議員



津南町には、
チャレンジ精神が
必要です!

「人口増加策について

問 即時、人口が倍增する策はないが、関係人口の増加策として、NFTを活用し電子住民票で津南ファンを増やす活動は、財源不足の津南町でも可能ではないか。

町長 地域ならではの魅力あるインセンティブを提供できるかどうかが成功の鍵だ。メリットは大きいものがあると感じている。

問 人口増加策としては関係人口を増加させ、ふるさと納税のお客様を確保するともに、データベースを作成して、情報を発信、観光を促し、来

筒井秀樹議員(7ページ)

人口増加策について
町づくりについて

役場職員のSNS活用について

関谷一男議員(9ページ)

人口減少対策について

旧大倉トンネルの管理点検について
(灰雨トンネルも含む)

村山郁夫議員(9ページ)

今後の大型事業への財政見通しについて

第6次町総合振興計画にある事業の予算化について
来年度の予算編成方針について

久保田等議員(9ページ)

ウオーカブルなまちなか構想について

農家の所得向上について
ふるさと納税増額について

江村大輔議員(9ページ)

まちなかオープンスペースの現状と評価、
今後について

米・食味分析鑑定コンクールについて

石田タマエ議員(11ページ)

公共交通の改善について

町長の町政運営姿勢について

滝沢萌子議員(11ページ)

保育園について

ブランディングについて

吉野徹議員(11ページ)

町事務事業等の見直し取組みについて

県高等学校再編整備計画への対応について

化を考えなければいけない。

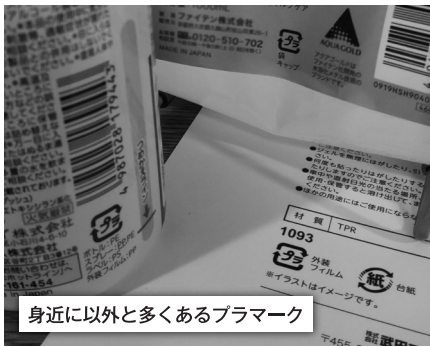
問 今回の分別の町民への周知方法はどうか。

町長 プラマークあり、プラマークがなくても分別される物など、今後町広報紙等で、きめ細かな周知をしていく。

現在の焼却炉の状況 使用耐用年数は

問 この先、永く焼却炉を使用して行くための改修計画はあるか。

税町課長 毎年点検をしている。修繕も予算の関係があり、直さなければいけない所から行っている。来年度は冷却水ポンプの制御盤、耐火物改修工事を行いたい。5年先くらいまでの改修計画がある。



身近に以外と多くあるプラマーク

問 老朽化でも3階の利活用は可能なのか。業績の安定が見込まれるのか。

町長 3階病棟は7年間稼働していない。リハビリ医療、通所リハなどニーズが見込まれる場合は強化を図り赤字圧縮を進めたい。

問 業務改善がなければ改修、建替は考えないのか。

町長 長寿命化や施設更新など老朽化対応について早急に検討を進めなければと考えている。持続可能な病院運営、実現可能な損益水準をもとに適切な時期に施設の方角性をしっかり考えていきたい。建替の場合縮小したものになると考える。



ボイラー、配管はもう限界! どうする?

10年後の農業に 展望が持てるのか

問 中小家族農業中心の津南農業へ将来展望はあるか。

町長 効果的な農地利用や効率化が図られるよう集落や地域での話し合いを支援していきたい。

町、移住、定住を図ることが有効ではないか。特典としては、毎年グリーンピアに贈られる桜の木の名権等はどうか、十年後には、桜の名所、花見もできる。

総務課長 非常に良い提案だ。研究していく必要がある。

町づくりについて

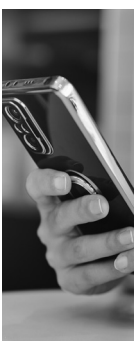
問 津南町としての未来に希望が持てるような、町づくりのビジョンはないか。公園と白いトランポリンの整備、中津川ビーチリゾート整備はどうか。

町長 若い世代の希望にもなりうるような施策は進めていく必要がある。

職員SNS活用について

問 誹謗中傷も多いが、規律を守り、委縮することなく、津南町をPRしてはどうか。

町長 職員が情報を受発信することは意義がある。活用を進めたい。



関谷一男 議員



人口対策、旧トンネルの点検と 今後は

「対策と部署の設置は」

問 人口減少は町でも色々
と支援対策を講じて取り組
んでいるが、現実はなかなか
厳しい状況である。今後に向
けた対策は考えているか。人
口減少専門の部署設置は考
えられないか。

町長 今年度予算の子育て
支援関係ではライフステージ
に寄り添った少子化対策や子
育て支援を各課の連携で重
要施策を進めている。新規事
業として結婚を希望される
方に県が運営する婚活マッ
チングシステムの初回会員登録
料の支援、出会いの場のイベ
ント経費の補助をしている。

村山郁夫 議員



財政の現状と 大型事業見通しは

「大型事業への 財政見通しは」

問 各種財政指標が好転するな
かで今後の事業見通しを問う。

町長 旧中津小での埋蔵文
化財活用拠点施設、保育園施
設整備について財政シミュ
レーションをしている。大型
事業は補助制度・交付税措置
のある起債を活用するととも
に、後年度負担がある場合は
財政状況をもとに慎重に判断
する。

問 予算に計上する事業は
財政計画を合わせて示され
たい。

総務課長 とういったことが
できるのか検討する。

久保田等 議員



これからは、 お米は米粒で 売る時代ではない。

「農家の所得向上について」

問 津南町は農業が基幹産業で
あるが所得ランキングは県内30
市町村中28位とかなり低い。農家
の収入を上げるために、新発田市
のように輸出を含めた新たなお
米の販売ルートの開拓、福井県
のようにお米の付加価値向上の為
の6次産業専用の農協設立の考
え、又町単独での米食味コンテ
ストの実施の考えはあるか。

町長 津南産米のPR、町全体
のブランドコンセプト、ふるさと
納税制度の活用を考えてい
る。6次産業化は事業者の取組
を下支えしていく。又町単独で
の食味コンテストは販路拡大に
繋がると思うが、開催経費の問
題から難しい。

江村大輔 議員



実施体制・ チエツク機能の 改善は

「まちなかオープン スペースの今後の運 営方法は」

問 住民等が有料の物品販
売やイベントなどを行うこと
はできないか。

町長 公共施設、テレワー
ク施設のため、物販など営利
目的の施設利用は考えてい
ない。

問 次年度以降の管理運営
方法は。

町長 現時点では来年度以
降も町職員による管理・運営
を継続する。津南町に進出し
そうな企業の可能性も検討
する。

十日町市と結婚支援のためのサポートセンターについて協議も進めている。専門部署設置については、人口減少対策は既存の事業を含め雇用対策、定住促進、子育て支援など様々な対策、支援を組み合せ総合的に実施する必要がある、津南町としては単独の課ではなく、各課が連携して取り組みたいと考えている。

「点検、管理、今後は」

問 新大倉トンネルが開通して、旧トンネルの通行量は減少したが、安全のため点検、管理は行っていたのか。

町長 大倉スノーシエッドは随時、職員が目視で点検を実施していたが、導水板の腐食により落下する事故が発生した。今後は施設の利用頻度と点検管理、修繕のコストを考慮して対応を検討していく。



通行止の旧トンネル

「総合振興計画上の金額明示は」

問 各事業の具体的な金額をどのように明示していくのか。

町長 総合振興計画は最上位の計画であつて方針を示し、具体的数字は各課の事業計画で示していく。

問 町事務事業見直し結果が示されたが、これ以上削減すると行政サービスの低下が起き、不利益を誰に負担してもらうかが課題となる。事業の選択と集中が必要であり、不利益の負担を事業計画に書き込む勇気があるか問う。

総務課長 不利益の負担については町民の皆さんとも議論を深めていく必要があると考える。見直しは避けて通れないためしっかりと議論していく。

「次年度予算編成方針は」

問 6年度予算編成方針を問う。

町長 子どもから大人まで人が育つ町づくりを目指すため、規律ある歳出管理や連続性や出口を意識した制度設計とする。

「ウオーカブルなまちなか構想について」

問 空き店舗の再利用について継業起業以外に考えはあるか。

町長 来年の大地の芸術祭では、作品を空き店舗に展示し、街中に人を呼び込み、商店街を観光客に歩いて頂く事を考えている。また、子育て世代が気楽に遊べるオープンスペースは必要と認識しており、具体化に向けて検討していきたい。

問 街中の活性化、賑わいの場として、子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション、健康運動、文化活動の拠点としての街中に公園が必要と思うが、設置についてを問う。

町長 街中に公園が無いのは県内で下から2番目。子育ての観点、高齢者の健康の観点からも公園は必要と考える。

「ふるさと納税増額について」

問 寄付額を増やす施策は？

町長 民間事業者との連携協定のメリットを生かしながら民間の力を借り、より効果的な広報宣伝を検討する。

「米・食味分析鑑定コンクール」の成果と課題は

問 補正予算で補助金の増額が審議されるが、数字の積み上げの甘さ、実施体制、チェック機能の不備をどう考えているか。

町長 強く反省をしている。当初の予算が予算になつていなく、数字として甘かった。行政主体で引っ張ってきたが、庁内のリソース(資源)が潤沢ではない中、お金を付けてプロに任せるところを増やす必要があつたと考える。

問 見積もりの甘さと実施体制、チェック機能の不備というのは保育園整備と全く同じ問題。改善されているのか。

町長 すべて私の責任。高齢化の進みように焦る気持ちと、今の状況を好転させなければという気持ちがある。スタート時点での慎重さを欠いている面もあり、自覚している。



盛況のコンクール会場

石田タマエ 議員



花火を上げ、 だめなら 次の花火か？

「町長の説明責任が
欠けていることについて」

問 町長が町民に対して、今後の方向性や、事の顛末をきちんと報告していないことで住民は間違った理解をしていることが散見される。例えば、保育園建設が議会の承認を得たにも関わらず前に進まないことを、「議会が反対して進まない」と理解している等、住民生活にかかわる重要な事案については明確に住民に報告することが必要だと考えるが見解を問う。

町長 対話会等を通して丁寧に説明している。

滝沢萌子 議員



今後の進行など しつかり前へ

「保育園について」

問 今後どのような想いで進めて行きたいか？進行方法や決定までのプロセスは？

町長 少子高齢化の傾向があり、津南町の出生数が令和5年度で25名程度と大きく減少している。コロナ禍や物価上昇、勤務形態、様々な要因がある。こうした課題を解決するための手段の1つとして保育園整備し妊娠出産子育てに関する環境が必要。現状は1園化の方向を示し意見交換を行ったところ。今後は新しい議会とその内容を踏まえながら早い段階で話し合いの場を持ちたい。

吉野徹 議員



町事務事業見直しと 県高等学校 再編計画について

「町事務事業等の
見直し取り組みについて」

問 財政改革の一端として進められた141件の事務事業見直しの、新年度予算編成の影響と評価は。又、事業の必要性・効率性など考慮のなかで削減された2667万円の今後の取り扱い。

町長 町民への行政サービス持続のなかで、新年度予算編成時、各事業の効果性・効率性などを検討し、総合振興計画を考慮する中で取り組みを進める。また、削減された金額は、更なる検証を行い精査した中で、新年度予算編成を進めたい。

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦

平成15年4月から就任

山田隆一氏

平成24年4月から就任

本山佐利氏

全員賛成 適任

◆津南町固定資産評価審査委員会委員選任

涌井靖氏

全員賛成 同意

◆津南町監査委員の選任

吉野徹氏（津南町議会議員選任）

全員賛成 同意

◆津南町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

次の8名が指名推選され、当選いたしました。

選挙管理委員

高橋 紀久郎 氏

駒形 和貴 氏

大塚 与四次 氏

河田 明彦 氏

同補充員

福原 浩太郎 氏

内山 義幸 氏

名地 浩 氏

山田 孝 氏

問 重要なことに関しては、また、数字が関わることは丁寧に文書での報告が必要ではないか。

町長 広報紙等を活用し報告している。

問 DMO予算が事業計画不十分で議会で否決されたが、住民からは「議会は何でも反対する」と言われている。DMOに関しては、議会で否決したことが結果的には良かったのではないか。

町長 DMOはゼロベースで考えていく。

問 米・食味コンクールでは、宿泊関連の不手際や多額の予算超過が発生したが、見込みの甘さは当然のこととして、職員に丁寧に説明し、庁舎内挙げての協力体制が組めたのか疑問である。

町長 今回の米・食味コンクールでは、当初の見込みが甘かった。



課題が残された米・食味大会

問 早朝・延長保育や発達支援・病児保育などのサービス拡充についての考えは。

教育長 正規保育士や対応いただく臨時保育士等の人員確保により人的体制を整える必要がある。そうした中で新規採用保育士の確保に努めているところ。保育園整備に伴い職員を集約した体制作りを進める必要がある。

「ブランディングについて」

問 ロゴを作るにあたり、関係者から意見は聞いたか。また、津南ファンの作り方は。

町長 パブリックコメントを経て制作されている。農産物のファン層のターゲットは首都圏をはじめ町外消費者と考えている。町内農林業関係の皆様からはそれぞれが生産出荷販売される産物の放送出荷機材やPRチラシにブランディングロゴを印刷するなどとしてご活用いただければと考えている。またNFTを活用して若い方を中心に津南ファンを作ることを検討していく。



各学校の違いをどう見せていくのか？

問 県高等学校再編計画のなかで、令和8年度、県立十日町高校に大学進学を重視した学究コースが創設される計画であり、町立津南中学校と県立中等教育学校への影響が生じると思われる。町の今後の取り組みと対応は。

教育長 県の教育委員会と地元との協議等約束されているが、県高等学校再編計画の中で、令和8年度に大学進学を重視した学究コースが、県立十日町高校に創設される予定になっている。津南の子どもたちの進路選択の幅が増えると思われるが、十日町高校の学究コースと津南中等教育学校の違いなど周知し、対応を進めていく。

だんだんよくする！

津南町議会懇談会

気になっている町のことや暮らしのこと、世間話など皆様の声をお聞かせください！
毎月10日に議員が会場でお待ちしております。お気軽にお越しください！

会場

まちなかオーブンスペース「だんだん」
新潟県中魚沼郡津南町下船渡戊445-3

スケジュール

2月10日(土) 10時～18時

担当 月岡奈津子、滝沢萌子
江村大輔、恩田稔

3月10日(日) 10時～18時

担当 村山郁夫、関谷二男
栗原洋子、吉野徹

4月10日(水) 14時～18時

担当 久保田等、石田タマエ
筒井秀樹、風巻光明

※予定が変更になる場合があります。



どなたでも
お気軽に♪
お話ししましょう！



総文

Matters Requiring Special Attention

建策要望事項

【総務課関係】

- ① SNSなどを活用してふるさと納税に積極的に取り組み、増額を図ること。
- ② 各課の主要事業の概要と目標を見える化し、PDCAサイクルを確実にまわすこと。
- ③ 特定の職員に業務が集中しないように取り組むこと。
- ④ DX技術を積極的に取り入れ、利便性の向上や行政業務の効率化を図ること。
- ⑤ 利用者に寄り添った公共交通体系の改善計画を立て、令和6年度中には実証実験につなげる。
- ⑥ 公共交通におけるライドシェア、マッチングサービス、電子決済の導入を検討すること。
- ⑦ 消防団の地域での必要性を周知し、積極的な加入促進を促すこと。

- すこと。また雇用先の事業主や地域に理解が深まるよう努めること。
- ⑧ 除雪対策における町独自の支援策を打ち出すこと。
 - ⑨ 豪雪災害における適用基準の緩和に向け、国県と協議し、安心、安全を確保すること。
 - ⑩ 公共施設の管理適正化を図るとともに、解体・売却・譲渡などの検討を進めること。

【福祉保健課関係】

- ① 要介護者のニーズに対応できる体制を強化すること。
 - ② 特別養護老人ホームみさと苑の撤退に対し、町内での対応策を明確に示すこと。
 - ③ 津南病院との連携を強化し、町民の健康寿命の延伸に取り組むこと。
- ### 【教育委員会関係】
- ① 学校統合と保育園再編は同時に合意形成を図ること。
 - ② 町立小学校や中津川運動公園への遊具の設置に取り組むこと。



- ③ 津南町で病児病後児保育や発達支援保育のサービスが受けられるような体制を検討し取り組むこと。
- ④ LINEや連絡アプリを活用した保育園と家庭の連絡方法を検討し取り組むこと。
- ⑤ 「休日の中学校部活動の地域移行」の体制整備を早期に進めること。また、津南中学校と津南中等教育学校との連携や近隣自治体との連携を協議すること。
- ⑥ いじめ被害が増えてきている中、それぞれの関係性の修復ができる環境を整えること。



【津南病院関係】

- ① 診療科別の損益を明確化し、赤字の改善を行うこと。
- ② 救急医療の窮状を新潟県に訴え、交付税措置の増額を国に申し入れること。
- ③ 経営感覚にすぐれた人材や専門職を確保し、職員教育の強化を図ること。
- ④ かかりつけ医療機関としての役割を果たすため今後の進むべき方向性を明確に示すこと。
- ⑤ 建物の更新や修繕、空調・給湯設備などの点検を最優先に取り組むこと。
- ⑥ 地域医療や介護ニーズを考慮し、病床中の病棟の利活用に取り組むこと。

【農林振興課関係】

1. 農業について

①津南町独特の6次産業化を推進し農家所得の増と年間を通し働ける環境を実現すること。

②耕作不利益地や小規模耕作地を含め農地利用の最適化のため、「地域計画」に基づき新たな圃場整備区域の割り振りを行い効率化を図ること。また基金を活用し受益者負担の軽減を図ること。

③有害鳥獣対策として猟友会会員の拡充と待遇改善（時給増）をすすめて行くこと。

【観光地域づくり課関係】

1. 鉄道について

JR飯山線について観光客の利用増のため利便性向上と津南中等教育学校への通学向けとしてダイヤを見直し運航するよう十日町市と連携し飯山線地域活性化協議会に積極的に働き掛けること。

2. イベントなどについて

観光・交流・イベントなどの情報

は発信の強化を図るとともに、特に「大地の芸術祭」の費用対効果について分析し他地域との比較と検証を行うこと。

3. 商工業について

津南町中央商店街（大割野）の活性化のため「起業支援金」及び「継業人材」に対する各種補助制度について商工会や金融機関を含め意欲の出る制度設計の見直しと情報発信の整備を行うこと。

4. 移住定住について

空き屋の情報調査の結果のフォローが不十分。再利用の見極めを行い登録を早く進めること。またコーデネーター、サポーター体制の機能強化と情報発信の拡大を図ること。

【建設課関係】

1. 国道について

①辰ノ口地内の危険個所の改良を早期に行うこと。
②陣場下く割野間の歩道設置と信濃川橋の架け替えを行うこと。

2. 県道について

①中深見越後田沢停車場線（所平地内）の改良工事を促進すること。
②小千谷・十日町津南線の足滝スノーシエッド寺石側の未改良部分の工事を促進すること。

3. 町道について

①道路財源確保に努め町道（生活道路）の改良、舗装工事の要望が出たら改良が実現できるようにすること。
②辺地の町道改良については積極的に推進するとともに雪寒道路の延長を図ること。

③埋蔵文化財センター（旧中津小）に大型バスが入れるよう国道405号とつなげる拡張を計画すること。

4. 信濃川河川整備関連

①信濃川堤防工事は確実に行われているが、東側対岸の危険個所である下船渡本村の堤防整備を引き続き要望すること。
②灰雨、今井地区の危険個所の堤防整備を要望すること。

5. 防雪対策関連

国県道の防雪対策事業を積極的に促進し、雪崩防止対策に努めること。

①国道405号秋山地内
②県道結東上郷宮野原線
③小千谷・十日町・津南線の巻下・足滝地内

6. 除雪について

近年の豪雪に対し町道の除雪状況は通勤、通学、通園で支障が生じている路線がある。生活路線除雪には万全を期すこと。

【税務町民課関係】

1. 環境衛生について

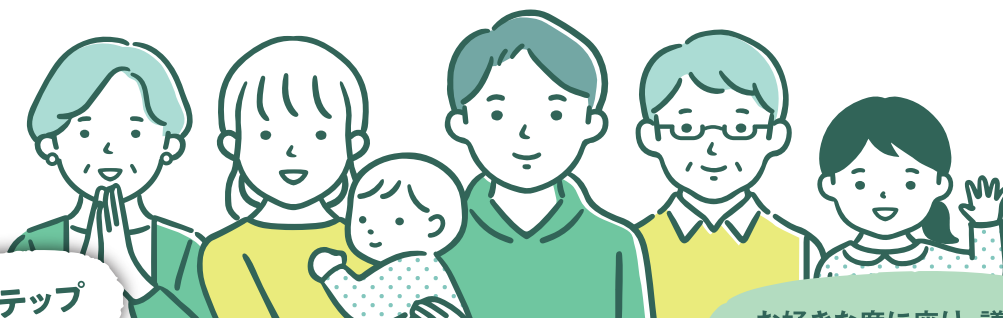
町民全体がごみの分別、減量化への理解を得られるように説明会や指導を積極的に開催し具体的な行動に繋げること。

産建

＼ みんなの意見を届ける現場 /

議会傍聴 に来ませんか？

議会傍聴は、町民の皆さんの声が届く様子を見ることができます。気になる話題や質問の答えを聞きにきてみませんか？予約や手続きなしで、誰でも無料で参加できます。お気軽にご参加ください。



傍聴のステップ



まずはエレベーターで、津南町役場4階へお上がり下さい。

受付票に必要事項を記入し、受付箱に入れてください。



ちょっと薄暗い階段を上ると傍聴席です。

お好きな席に座り、議会を傍聴してください。

※最前列は報道専用。



Let's go!

お詫び:傍聴席は残念ながらバリアフリーに対応しておりません。ご来庁いただく傍聴者様には大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。担当職員がお手伝いいたしますので、お気軽にお声がけください。事前にご連絡いただければ幸いです。

傍聴席では、静粛をお願いします。
下記のような行為は避けてください。

- ・議場の言論に対して拍手や賛否を表明すること
- ・談笑や歌や笑い声などで騒ぐこと
- ・はちまきや腕章などの示威的な服装をすること
- ・旗や垂れ幕などの掲示物を持ち込むこと
- ・帽子やコートなどの服装を着用すること
- ・飲食や喫煙をすること
- ・携帯電話や録音機器などの電源を入れたままにすること
- ・写真やビデオの撮影をすること

毎月1回の全員協議会(定期連絡、情報共有、情報交換、行政報告等)、3月定例会(予算審議が主。次年度の予算はどのように組まれるのか)、6月定例会、9月定例会(決算審議が主・予算がきちんと使われたのか)、12月定例会(予算上程の大事な時期・議員から予算に盛り込むような提案はあるのか)で傍聴できます。そのほか、臨時議会が急遽開かれることがあります。詳細は津南町ホームページをご覧ください。

表紙のカメラマン



藤木 勉 さん(津南町在中)

フォトグラファー兼、グラフィックデザイナー！
動画編集もこなす人気クリエイター。



@fujiki_tsutomu

